

2~3面 ☆令和3年第3回定例会
代表質問(要旨) / 一般質問(要旨)

4面 ☆各会派等の議案への賛否
☆国会・政府への意見書(要旨)
☆令和2年度各会計決算特別委員会委員名簿
☆令和2年度公営企業会計決算特別委員会委員名簿
☆令和3年第4回定例会の予定

都議会だより

東京都議会広報課  
東京都議会 検索
令和3年(2021年)11月13日発行
☎ 163-8001 新宿区西新宿2-8-1
☎ (03) 5320-7126 FAX (03) 5388-1779
https://www.gikai.metro.tokyo.jp/



双子のジャイアントパンダ
雄の「シャオシャオ(左)」と雌の「レイレイ(右)」
(恩賜上野動物園)
写真提供:(公財)東京動物園協会

木下ふみこ議員に2度目の辞職勧告決議を起立総員で可決

木下ふみこ議員に対する辞職勧告決議

木下ふみこ議員は、本年7月、無免許運転中に交通事故を起こし、衝突した車の運転手と同乗者にけがを負わせたことが大きく報道された。東京都議会は、このような違法行為及び信用失墜行為に対する社会的、道義的責任を重く受け止め、令和3年第1回臨時会において、木下ふみこ議員に対する辞職勧告決議を行った。

しかし、その後も運転免許停止期間中にバイクを運転していると思われる映像などが報道され続けている。木下ふみこ議員からは都民に対して直接の説明や謝罪はなく、会議への欠席を繰り返している上に、議員を辞職する意向も示されていない。

このような中、警視庁は、自動車の運転により人を死傷させる行為等の処罰に関する法律等に違反した疑いで、起訴を求める「厳重処分」の意見を付し、9月17日に木下ふみこ議員を書類送検した。事故後の捜査では、運転免許停止期間中に計6回、都内で無免許運転をしていたことも判明しているという。今後は、一刻も早い真相の究明が求められている。

今回の行為は、都民の信託を受けた都議会議員としての自覚を欠く恥ずべきものである。議員一個人の問題にとどまらず、東京都議会に対する都民の信頼を著しく失墜させ、品位と権威を著しく傷つけたことによる社会的、道義的責任は極めて重く、断じて許されるものではない。

よって、東京都議会は、議会への都民の信頼を回復するため、木下ふみこ議員が今回の書類送検に至った経緯を厳粛に受け止め、自らの意思と責任により直ちに都議会議員を辞職することを、改めて強く求めるものである。

以上、決議する。

令和3年9月28日

東京都議会

令和3年 第3回定例会の概要

令和3年第3回定例会は、9月28日から10月13日まで16日間の会期で開催されました。

初日、小池知事は所信表明で、東京2020大会のレガシーの発展や今後の新型コロナウイルス感染症への対応等に言及したうえで、「あらゆる面で『段差』のない、真の成熟社会を築き、一人ひとりの『人』の力を最大限に引き出していかねばならない。東京2020大会を終えた今、まさしく『成長』と『成熟』が両立した、誰もが輝く東京を創り上げる」との決意を表明しました。その後、名誉都民3名の選定について同意議決されたほか、7月23日に続き2度目となる「木下ふみこ議員に対する辞職勧告決議」が出席議員の起立総員で可決されました。

9月29日、30日は、追加提出された知事提出議案「令和3年度東京都一般会計補正予算(第14号)」について審議されました。9月29日には、議案が上程され、常任委員会に付託された後、委員会が開催され、審査等が行われました。9月30日には、討論・採決等が行われ、各委員会報告のとり可決されました。10月5日、6日には、各会派の17人により、都政全般に対する知事等への代表・一般質問が行われました。6日の質問終了後、知事提出議案37件と議員提出議案2件が所管の各委員会に付託されるとともに、令和2年度の各会計歳入歳出決算と公営企業各会計決算が、それぞれ設置された特別委員会に付託されたほか、人事案2件が同意議決されました。

10月7日から11日まで、各常任委員会が開かれ、付託議案の審査等が行われました。

最終日の10月13日には、討論・採決等が行われ、知事提出議案37件が各委員会報告のとり可決・承認されたほか、追加提出された副知事選任の人事案2件が同意議決されました。また、議員提出議案では、条例案1件が否決、意見書1件が可決され、閉会となりました。

審議した案件とその結果

本定例会に提出された案件

〈知事提出議案〉

予算	4件	可決
条例	18件	可決
契約	13件	可決
事件	2件	可決
専決	1件	承認
人算	7件	同意
決算	2件	継続審査

〈議員提出議案〉

条例	1件	否決
意見書	1件	可決
決議	1件	可決

※継続審査の条例
東京都議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例

可決した主な案件

東京都名誉都民の選定

東京都名誉都民条例に基づき、知事から次の3名の方が提案され、同意しました。(以下、敬称略。年齢は議決日現在)

宇井 理生(88歳)
東京大学名誉教授
東京都臨床医学総合研究所名誉所長

小田島 雄志(90歳)
英文学者
翻訳家

室井 摩耶子(100歳)
ピアニスト

令和3年度補正予算 一般会計(第15号)・病院会計(第3号)

現下の感染状況や社会経済情勢を踏まえ、万全な医療提供体制の確保や感染の収束に向けた対策を講じるとともに、経済の再生・回復に向け、今後の行動制限緩和に向けた準備等の取組を展開するなど、必要な施策を実施していくため、3387億円の補正予算を編成するものです。

令和3年度補正予算 一般会計(第14号)

都内の飲食店等に対して、リバンド防止措置期間中の営業時間短縮等を要請することに伴い、感染拡大防止協力を支給するため、2283億円の補正予算を編成するものです。

令和3年度補正予算 一般会計(第16号)

国が給付する月次支援金が10月まで延長されたことに伴い、都独自に加算等を行ってきた月次支援給付金についても、対象期間を10月まで延長するため、103億円の補正予算を編成するものです。

代表質問 10月5日



小宮 あんり (自民党)

3回目のワクチン接種の対応を 介護人材確保対策を充実すべき

【新型コロナウイルス対策】①第六波に備え、臨時の医療施設の確保を進めるべき。②医療人材派遣要請の結果を最大限に生かす取組を...



増子 ひろき (都ファースト)

第六波対策に仮設病院の設置を 都税収奪の撤回を国に求めよ

【新型コロナウイルス】①臨時医療施設の整備を進めるべき。知事の見解は。②自宅療養の妊産婦に助産師等で支援すべきだが見解は...



東村 邦浩 (公明党)

奨学金返済負担軽減で人材確保が がん重粒子線治療を都立病院で

【パラスリート支援】更なる練習環境の充実や国際大会への参加等徹底して支援すべき。オリパラ局長 味の素スタジアム内の施設を...



和泉 なおみ (日本共産党)

定款を撤回し独法化を中止せよ 陽性者減った今こそ大規模検査

【都立・公社病院】①コロナ対応に、独法化しなければ解決できない不都合が何かあったか。②独法化中止を求める20万筆を超える署名が提出されている。独法化を中止すべき...



西沢 けいた (立憲民主党)

医療・介護等現場の処遇改善を 東京大会を総括し、公表せよ

【拡大する格差】コロナ禍において格差等の問題こそが人に焦点を当てた施策。見解は。知事 新型コロナを踏まえ3年8月の重点政策方針で困難を抱える方への政策強化を提示...

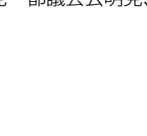
一般質問 10月6日



松田 康将 (自民党)

都営三田線の早期8両編成化を 緊急事態宣言後の学校行事は

【町会・自治会支援】活性化支援の取組を進め、担い手の育成のために区市町村と連携を。生活文化局長 活性化等の取組で得た課題等を区市町村と検証し、連携した支援策を検討...



入江 のぶこ (都ファースト)

飲食業界の未来への一手を フェムテックで女性活躍推進を

【デジタル活用】ウィズコロナに国と歩調をあわせ、東京の活性化に寄与すべき。見解は。宮坂副知事 データベースの整備等と歩調をあわせ、あらゆる分野で活用を促進していく...

【略称説明】 自民党...東京都議会自由民主党、都ファースト...都民ファーストの会 東京都議団、公明党...都議会公明党、日本共産党...日本共産党東京都議会議員団、立憲民主党...東京都議会立憲民主党、オリパラ局長...オリンピック・パラリンピック準備局長

*については、用語解説をご覧ください。



斉藤やすひろ (公明党)

きめ細やかなひきこもり支援を
目黒川の水质改善対策を進めよ

〈ひきこもり施策〉 家族や当事者の声を取り入れながら区市町村と連携し支援を行うべき。福祉保健局長 都と区市町村によるひきこもりに係る支援推進会議を設置し支援を推進。

〈自転車通行空間〉 目黒区内の都道について、優先整備区間等を含めて、今後の整備目標は。建設局長 目黒通りを優先整備区間に選定。駒沢通りでも無電柱化とあわせて整備を行う。

〈目黒川〉 夏場の臭気の改善要望が寄せられている。地元自治体と協力し水質改善対策を。建設局長 目黒区は高濃度酸素溶解水の供給施設を計画。都は財源措置を行う等、区と連携。



清水 とし子 (日本共産党)

日野市元副市長不正を解明せよ
保健所の復活要望の受け止めは

〈日野市元副市長不正疑惑〉 公判で会計操作指摘の2013年度以降も調査、是正すべき。東京都技監 平成21年3月以降の区画整理事業会計を調査。報酬、手当等は会計操作の疑いがあり裁判の動向を見ながら調査を進める。

〈日野市保健所〉 復活求める署名が延べ1500筆に上っている。知事の受け止めは。知事 今後、保健所の取組を検証しそのあり方を検討していく。感染拡大に伴い保健所が広く注目され様々な意見があることを承知。

〈地域公共交通〉 継続的な財政支援が必要。東京都技監 国交省では生活交通の存続が危機に瀕している地域等で支援。都は、国の支援にあわせ、西多摩地域で支援を行っている。



伊藤しょうじろ (自民党)

多摩の観光振興への取組は
アスリートの技術を学校教育に

〈コロナワクチン〉 3回目接種を見据え市区町村との意見交換の実施等、連携強化すべき。福祉保健局長 意見交換し国の動向等の情報の共有を図り、実施方法を丁寧に調整する。

〈多摩の観光振興〉 高尾山はじめ、取組は。知事 高尾山については地元の自治体等の魅力発信の取組を支援。感染拡大防止を図り、様々な魅力を満喫するロングステイを推進。

〈アスリートの学校現場への参画〉 全国に先駆けて取り組み、教育の質の向上に繋げよ。教育長 3年度、外部人材の講師への任用を開始。体育でも人材発掘等の取組を推進する。



村松 一希 (都ファースト)

飲食店の不安の声に応えよ
大江戸線の延伸に向けた検討を

〈感染対策の認証〉 点検のための職員を増やし、即座に対応する体制を作るべき。見解は。総務局長 休業で点検を受けられなかった店を優先し対応。推進する人員を倍増している。

〈大江戸線延伸〉 大泉学園への整備に向け、踏み込んだ検討をすべきだが、見解を伺う。交通局長 行動変容を踏まえて旅客需要の分析を行い、車両編成数等の検討を深めている。

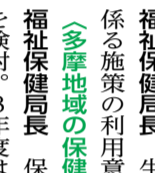
〈オフィス通勤〉 TOKOPOのポイントサービスを活用していくべきだが見解を伺う。交通局長 都営バス利用時のサービスを拡充し、魅力的なサービスの提供を検討していく。



五十嵐 えり (立憲民主党)

コロナ禍で格差拡大実態把握を
罰則付き行動制限望ましいのか

〈若い人達の貧困〉 まずは正確な把握が必要。



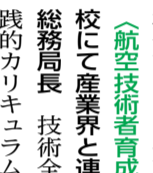
藤井 あきら (都ファースト)

学校のパスワード管理を改めよ
町田市内の都市計画道路整備を

〈パートナシップ制度〉 家族同様の取り扱いはなるよう区市町村との連携を進めるべき。総務局長 ネットワーク会議等を通じて意見交換を行い、区市町村との連携強化を図る。

〈町田市のいじめ自殺〉 不適切なパスワード運用を行わないよう強く働きかけていくべき。教育長 パスワードの管理状況を把握するチェックリストを作成し連絡会等で活用を促す。

〈町田3・3・36の早期整備〉 取組を伺う。建設局長 事業中の6区間では用地取得を進め、町田市民病院東交差点から鶴川街道交差点付近までの区間では用地測量を進めている。



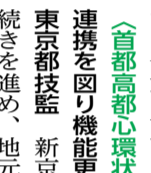
藤井 あきら (都ファースト)

本人の立て替え期間を短くし
負担感とえない修学資金貸付を

〈修学資金貸付〉 本人の立て替え期間短くし、新生活準備等に負担感とえない貸し付けを。福祉保健局長 介護分野で入学前に申し込む機会設ける。保育分野でも機会の拡大等検討。

〈航空技術者育成〉 都立産業技術高等専門学校にて産業界と連携した人材育成の強化を。総務局長 技術全般に精通した人材育成の実践的カリキュラムを関連企業と協同して検討。

〈障害者割引対応ICカード〉 同行する介護者の方も割引を適用できる仕組みに。見解は。東京都技監 カードは4年度後半半途中に導入。割引の介護者への適用を国や事業者に求める。



石島 秀起 (自民党)

臨海地域地下鉄構想の具体化は
高速道路網整備は地元と連携を

〈都心部・臨海地域地下鉄構想〉 構想から計画への具体化に向けてどのように取り組むのか。知事 国交大臣と面談し、都の取組に国は協力。計画の策定へ検討会を立ち上げた。



藤井 あきら (都ファースト)

ひとり親の感染者のサポートは
手話言語条例制定を検討すべき

〈ひとり親家庭〉 感染者へのサポートは。福祉保健局長 医療機関に一時保護委託を依頼。一時受け入れ体制整備の区市町村を支援。

〈手話言語条例〉 多様性を推進する都として条例制定し、更なるメッセージ発信の検討を。福祉保健局長 障害者差別解消条例で手話利用が進むよう必要施策を講じると定めている。

〈産・子育て〉 コロナ禍でも安心して子供を産み育てられる、きめ細かな環境整備を。知事 オンライン相談や分娩前PCR検査費用助成等、感染状況等踏まえきめ細かく支援。



本橋 たくみ (自民党)

都民一人一人が安心して
子供を産み育てられる環境を

〈多摩地域の無電柱化〉 どう進めていくか。建設局長 3年6月に改定した無電柱化計画で第一次緊急輸送道路や駅周辺都道について2035年度の完了を目指す整備目標を設定。

〈産・子育て〉 コロナ禍でも安心して子供を産み育てられる、きめ細かな環境整備を。知事 オンライン相談や分娩前PCR検査費用助成等、感染状況等踏まえきめ細かく支援。



斉藤 りえ (立憲民主党)

ひとり親の感染者のサポートは
手話言語条例制定を検討すべき

〈飲食店向け協力金〉 東京の特異性踏まえよ。



本会議での三宅議長と小池知事

用語解説

- *抗体カクテル療法：新型コロナウイルス感染症の軽症患者に対して重症化を防ぐことを目的とした治療のこと。新型コロナウイルスに結合する2種類の抗体を混ぜ合わせて使用する。
- *重粒子線治療：放射線の中で電子より重いものを粒子線、ヘリウムイオン線より重いものを重粒子線と呼び、この重粒子線を活用した放射線治療のこと。特に炭素イオンが活用されている。
- *ジェンダーギャップ指数：各国における男女間の格差を数値化したもので、経済、政治、教育、健康の4分野のデータから算出される。世界経済フォーラムが公表している。
- *フェムテック：female(女性)とTechnology(技術)からなる造語であり、生理や更年期等の女性特有の悩みについて、先進的な技術を用いた製品・サービスにより対応すること。

産業労働局長 売上高等基準とした支給に切り替え経営状況を踏まえた支援を行っている。

〈ひとり親家庭〉 感染者へのサポートは。福祉保健局長 医療機関に一時保護委託を依頼。一時受け入れ体制整備の区市町村を支援。

〈手話言語条例〉 多様性を推進する都として条例制定し、更なるメッセージ発信の検討を。福祉保健局長 障害者差別解消条例で手話利用が進むよう必要施策を講じると定めている。

会議録・速記録のご案内

本会議・委員会の議事の経過や結果を記録・編集したもので、会期・委員会終了後、おおむね30～50日(土日及び休日を含み)後に発行されます。都議会図書館(都議会議事堂2階)、都民情報ルーム(都庁第一本庁舎3階)や都内主要公立図書館、都議会ホームページでご覧になれます。

〈問い合わせ先〉 都議会 議案法制課 ☎(03)5320-7146

インターネット中継のお知らせ

本会議、常任委員会、特別委員会はインターネット中継しています。都議会ホームページからご覧いただけますので、ぜひご利用ください。

ホームページアドレス <https://www.gikai.metro.tokyo.jp/>

〈問い合わせ先〉 都議会 広報課 ☎(03)5320-7126

「都議会だより」点字版・テープ版・デジ版のご案内

「都議会だより」は、目の不自由な方のために、点字版(エンボス式)やテープ版・デジ版を発行しております。

ご希望の方またはお知り合いで希望する方がいらっしゃいましたら、ご連絡ください。

〈問い合わせ先〉 都議会 広報課 ☎(03)5320-7126

11月の放送予定

TOKYOほっと情報 ~都議会トピックス~

テレビ東京(地デジ7ch)

11月23日(火・祝日) 午前10時05分~10時55分

総務委員会と文教委員会の活動を紹介します。

〈問い合わせ先〉 都議会 広報課 ☎(03)5320-7124

